

前回定例会（平成18年7月5日）以降の行政の動き

平成18年8月2日

新潟県

1 安全協定に基づく状況確認等

平成18年7月11日(火) 月例状況確認 県、柏崎市、刈羽村

<主な確認内容>

- ・ 1～7号機運転保守状況等について
- ・ 不適合管理状況の概要（5、6月分）について
- ・ 発電所工事計画の概要（平成18年度第1四半期）
- ・ 1号機第14回定期検査及び定期事業者検査報告について

2 東京電力への要請

<配管のひびについて>

- ・ 県民の安心と安全を第一に考え、取替を含めた慎重な対応を要請。
- ・ 3号機の運転継続にあたっては安全に十分留意するとともに、配管交換後はひびの状況を公表するよう要請。

<被ばく線量管理について>

- ・ 被ばく線量管理を含め、人身の安全について十分に留意するよう要請。

3 新潟県原子力発電所の安全管理に関する技術委員会

7月21日（金）に技術委員会を開催。

<議題>

- ・ 原子炉再循環系配管で確認されたひびの評価と対応について
- ・ 作業員の被ばく線量管理を含めたヒューマンエラーへの取組みについて

<結論>

(配管のひびについて)

- ・ 東京電力のひびに対する健全性評価は適切である。
- ・ 配管の取替は、県民の安心を確保する上から妥当な対応である。

(被ばく線量管理について)

- ・ 入退場時の放射線量の管理を強化することは妥当である。
- ・ 業者に自分を守るという意識を持たせる教育も大切である。